

科目ナンバリング									
授業科目名 <英訳>	英語リーディング ER42 1T1 English Reading				担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 桂山 康司			
群	外国語科目群			分野(分類)				使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習(外国語)(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2024・後期		曜時限	火2		配当学年	1回生	対象学生	全学向
【技能領域】									
アカデミックリーディング									
【授業の概要・目的】									
欧米の標準的な知識人がどの程度の教養をもち、どのような英文を読み書きしているのかを知ることを通じて、アカデミックイングリッシュの特質を習得することを目的とする。単に表面上の大意を把握するだけにとどまらず、さらに進んで、言葉のもつ、多様でニュアンス豊かな表現のあり方を感じ取る。									
【到達目標】									
言葉のもつ、多様でニュアンス豊かな表現のあり方を感じ取り、言語表現に対する感性を鍛錬する。同時に、異文化理解を通じて、人間理解を深めることを目指す。									
【授業計画と内容】									
イギリスの高名な政治学者・歴史家であるカー(1892-1982)の手に成る歴史論『歴史とは何か』を精読する。単に運用力強化に資するばかりでなく、言語表現の奥行きをも実感できるように、自然で、味わい深い言い回しをじっくりと味読したい。 第1回：導入。 第2～13回：『歴史とは何か』の講読。毎回、1～4頁、読み進める予定。 第14回：アカデミックイングリッシュの特質についてのまとめ。									
【履修要件】									
「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。									
【成績評価の方法・観点】									
期末に行う試験の成績を中心として(80%)、それに授業への積極的な参加等の日常の活動を加味して(20%)、評価する。									
【教科書】									
E. H. Carr 『What Is History?』(音羽書房鶴見書店) ISBN:9784755301643									
【参考書等】									
(参考書) 京都大学英語学術語彙研究グループ他 『京大・学術語彙データベース基本英単語1110』(研究社) ISBN:9784327452216									
【授業外学修(予習・復習)等】									
とりわけ、緻密な予習が肝要であることは言うまでもない。最も重要なことは、自らの読みを、理解が不十分であるということも含めて、前もってしっかり確認、意識して授業に臨むことである。									
【その他(オフィスアワー等)】									
当然のことながら、毎回、出席すること。									